

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスLUMO夙川校		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 3日 ~ 2026年 2月 12日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2026年 2月 3日 ~ 2026年 2月 18日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 8日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフの経歴	子どもの記録の書き方がそれぞれ見ている視点が異なり工夫されている	様々な視点で物事が見れるので、ミーティングなどでは各自様々な意見を出していく
2	療育スペースの大きさ	マットを目印にして子どもたちを一カ所にまとめやすく、スタッフの声が届きやすい	一カ所にまとめやすいので人間関係を育みやすい。子どもたち同士のコミュニケーションを増やす
3	子どもとの距離感	一人称を「先生」ではなく、自分の名前前で呼んでいる	集団が苦手な子に対して、他の友達と関係を広げるための中間役になる

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	部屋の狭さ	日曜日には10人以上ご利用者がいて大きな動きがしにくい	安全面を考慮してグループ分けをしている。そうすることで子どもたちの運動量をより確保する
2	メニューの固定化	日曜日は2歳~中2までの年齢層があり、難易度の変更や説明が難しい	現状は小さい子グループ・大きい子グループで分けている 今後は小さい子・大きい子ペアなどをして異年齢交流を取り組んでみたい
3	スポット利用が呼べていない	平日のスポット利用で声かけができる人が決まっている	声かけ可能な曜日を共有いただき、全員が声かけを積極的にできるようにする